



KMU 金沢医科大学氷見市民病院

| 広 | 報 | 誌 |

# かけはし

氷見

KAKEHASHI



2024  
春

Vol.59

患者さんと病院と  
地域をつなぐ広報誌

KANAZAWA MEDICAL UNIVERSITY  
HIMI MUNICIPAL HOSPITAL

TOPICS ●トピックス

## 令和6年度 新任医師・新入職員のご紹介

春の花壇(氷見市海浜植物園)

CONTENTS ●もくじ

TOPICS 令和6年度新任医師・新入職員のご紹介	P.01
特集 ひざの痛みへの新治療	P.02
藤木先生の診察室から	P.03
診療コラム	P.04
病院★ニュース	P.05
病院からのお知らせ掲示板	P.06
まちかど情報	P.07

病院の理念

私たちは「生命の畏敬」を医療活動の原点として  
次のような病院を目指します。

- 医療人としての研鑽に励み、患者さん中心の医療を実践します。
- 住民の健康と生命を守る中核病院として、安全で質の高い医療を提供します。
- 地域の医療機関と協力し、地域の医療福祉の向上に貢献します。
- 将来の地域医療の担い手となる有能な医療人を育成します。



## 医師の紹介

4月から、新たに9名の医師が着任しました。  
市民の皆様に、より良い医療を提供できるよう努めてまいりますので、よろしくお願いします。

- ① 専門分野・資格 ② 出身地 ③ 趣味 ④ 患者さん・市民へメッセージ



消化器内科 講師 <sup>くさか かずや</sup> 日下 一也

- ① (専門分野) 消化器内科 (資格) ・日本内科学会総合内科専門医 ・日本消化器病学会専門医 ・日本消化器内視鏡学会専門医  
② 富山県富山市 ③ 読書、歩くこと  
④ 以前は金沢医科大学病院の消化器内科、総合診療科に勤務しており、その後、終末期医療を含めた在宅医療を経験しました。3月から氷見市民病院の外来で診療を開始しましたが、当院がこの地域で大切な役割を担っていることを実感しています。大変な震災がありましたが、地域の皆様の健康に少しでも貢献できるよう頑張ります。



消化器内科 助教 <sup>はた よしゆき</sup> 秦 義之

- ① (専門分野) 消化器内視鏡(上部・下部) ② 大分県竹田市 ③ 料理、運動  
④ 研修医として氷見市民病院で勤務してから2年が経ち、再び勤務することとなりました。



皮膚科 医員 <sup>おの ようこ</sup> 小野 瑠子

- ① (専門分野) 皮膚科 ② 新潟県 ③ 陸上競技(400m、400mハードル)、ピアノ、ディズニー  
④ 地域の皆様に信頼を築き、地域医療に尽力いたします。よろしくお願いいたします。



腎臓内科 医員 <sup>こんどう たかや</sup> 近藤 崇哉

- ① (専門分野) 腎臓内科 ② 石川県 ③ 旅行・ゴルフ  
④ 地域医療に貢献できるよう、日々精進してまいります。よろしくお願いいたします。



一般・消化器外科 医員 <sup>まるやま かおり</sup> 丸山 香李

- ① (専門分野) 一般・消化器外科 ② 長野県安曇野市 ③ 体を動かすこと  
④ 地域の皆様に信頼される医療を提供できるよう日々精進してまいります。何卒よろしくお願いいたします。



総合診療科 医員 <sup>さの よしのり</sup> 佐野 慶紀

- ① (専門分野) 麻酔科志望 ② 富山県高岡市 ③ お酒、旅行、youtube、LIVE  
④ 研修医を終えて1年目の駆け出しですが、1年間よろしくお願いいたします。



初期臨床研修医 <sup>おけいえ ゆきこ</sup> 桶家 由樹子

- ② 富山県氷見市 ③ 旅行  
④ 氷見市の皆様の健康に寄り添っていけるよう、勉強に邁進していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



初期臨床研修医 <sup>ぬまぐち たけし</sup> 沼口 孟史

- ② 岐阜県 ③ 料理・水耕栽培・コーヒー・読書  
④ 今年度から2年間お世話になります。患者さんに寄り添った医療を提供できるよう、精進いたします。未熟ではありますが、どうぞよろしくお願いいたします。



初期臨床研修医 <sup>ましば ちから</sup> 眞柴 主税

- ① (専門分野) 災害医療 (資格) ・日本災害医学会 Pharmacy Disaster Life Support:PhDLS プロバイダーコース 修了  
・日本救急医学会 Immediate Cardiac Life Support:ICLS プロバイダーコース 修了  
② 石川県金沢市 ③ 読書、英会話  
④ "良医"としての研鑽に励みながら、氷見市民の皆様の健康と生命を守り、「患者さん中心の医療」を実践してまいります。

令和6年度

## 新任医師・新入職員のご紹介

## 医療スタッフの紹介

看護師23名、臨床検査技師2名、リハビリ療法士2名、視能訓練士1名事務員1名、看護補助員1名の計31名が新しく仲間入りしました。どうぞよろしくお願いいたします。

## 看護師



## 医療技術職・その他



# ひざの痛みへの新治療

## 『COOLIRIF』による末梢神経ラジオ波焼灼療法

整形外科科長 廣村 健太郎

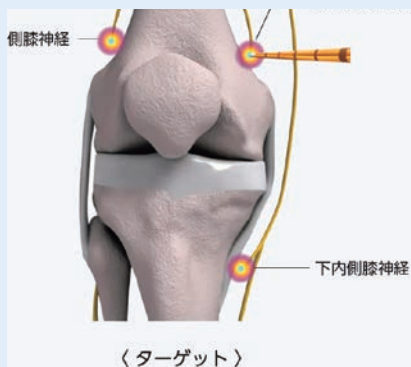
### 変形性膝関節症とは？

変形性膝関節症は、整形外科のなかでも非常に多い疾患のひとつで、クッションの役割である膝の軟骨がすり減ることで骨が変形し、痛みや腫れが生じる疾患です。多くは加齢による変化が原因で、膝に症状を有する患者は国内で約1000万人と推測され、多くの方が膝の悩みを抱えています。

変形性膝関節症と診断された方は、薬や湿布、ヒアルロン酸注射、リハビリで治療を行います。改善が乏しい場合は、人工関節置換術や骨切り術などの手術を受けるのが一般的です。手術の場合は長期間の入院を必要とし、合併症のリスクもあることから、すべての患者さんにお勧めできるわけではありません。

### 富山県初！新治療「COOLIRIF」の導入

当院では、膝の痛みへの新たな治療の選択肢として「COOLIRIF疼痛管理用高周波システム」による末梢神経ラジオ波焼灼療法」を2023年12月に国内でいち早く取り入れました。膝に針を刺し、痛みを感じる3つの神経をターゲットにラジオ波という高周波を流し加温することで、神経を不活化させて痛みを緩和する治療で、その効果は、普段の痛みが半分以下に軽減し、1年から2年持続すると言われています。また、処置は30分ほどで終了し、日帰り治療が可能です。



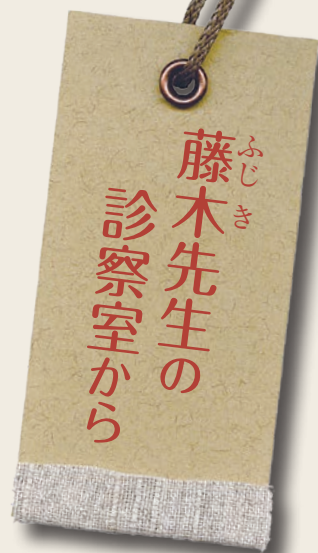
### ひざ痛に悩む患者さんに新たな選択肢を

当院では、2024年4月現在までに約30名の患者さんに治療を行いました。変形した膝を元通りにする治療ではないため痛みが

口にはなりません。患者さんからは「杖がいらなくなかった」「外出する機会が増えた」「痛い注射をしなくてもよくなった」などの声をいただき、効果は十分に期待できますので、なかなか膝の痛みがとれない患者さんには、COOLIRIFによる治療をお勧めしています。

COOLIRIFの治療をご希望の方は整形外科へお気軽にご相談ください。



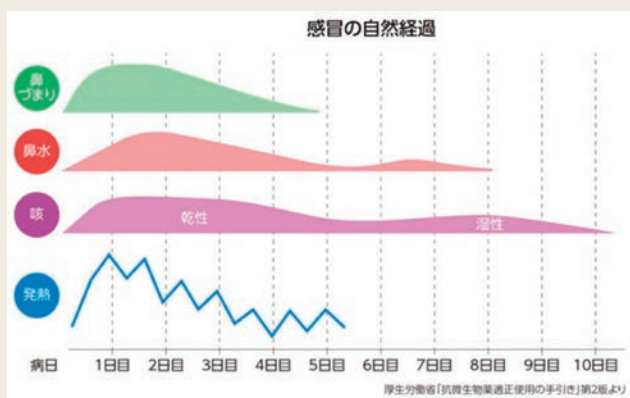


ふじき  
藤木先生の  
診察室から

## 2

2010年4月に当院に赴任し、今年で15年になります。専門は小児腎臓病で、腎生検から小児の腎移植まで一通り経験しました。毎月第1・3土曜に金沢医科大学病院で小児腎臓病の専門外来を担当しています。当院ではひたすら小児科一般診療に邁進し、いつでも開業できるほど十分な経験を積んでいます(笑)。総合病院のため受付時間が16時までとご不便をおかけしますが、当科では、初診時に紹介状がない場合も、患者さんから選定療養費を徴収していません。自己負担なくクリニックと同じ感覚で受診いただけます。氷見市内の小児科は、当院を含め2院のみですが、ご都合や相性に応じて適宜使い分けていただければ幸いです。

「かぜの経過」って皆さんご存じでしょうか？一般的なかぜの場合、症状の時間的経過は図のようになります。「熱は下がったが咳がひどくなった」



また、受診にあたり患者さんへお願いがあります。発熱直後に来院し、「インフルエンザかどうか調べたい」検査

「咳がなかなか治らない」は意外と普通の経過です。私達小児科医が処方するかぜ薬は、あくまで症状の緩和にすぎないことをご理解ください。

小児科准教授

藤木 拓磨

FUJIKI  
TAKUMA

してくるよう言われた」という要望をしばしば受けます。が、検査には適切なタイミングがあり、早すぎるといくら念入りに調べても本来陽性になるものも反応が出ないことがあります。検査希望の方は、できるだけ発熱翌日まで待つて受診いただくとありがたいです。嫌な検査を2回するより、確実な1回で済ませてあげたいものです。先日、高校の同窓会に出席した際、「クセツヨ同期生による、つながる多様性」と称したパネルディスカッションで、演者として約200人の前で話す機会がありました。学校は、学業だけの世界でなく、部活や行事を通じて様々な経験をします。卒後四半世紀を経て改めて知る学生時代の濃密な時間は、その後の人生に大きく影響しているのだと感じました。昭和と令和の時代では、学校を取り巻く環境も変わりが概には言えませんが、集団指導で育った世代としては感慨深いものがありました。今の子どもたちはどうなっ

ていくのか。親世代の価値観を棄て、信じて見守っていく必要があるのだろうと思います。

### 藤木 拓磨 ★ 略歴

#### 【学歴・職歴】

2001年 金沢医科大学卒業  
2001年 金沢医科大学 小児科  
2002年 恵寿総合病院 小児科  
2003年 金沢医科大学 小児科  
2007年 東京女子医科大学 腎臓小児科  
2009年 金沢医科大学 小児科  
2010年 金沢医科大学氷見市民病院 小児科

#### 【資格等】

日本小児科学会 専門医  
日本腎臓学会 専門医、指導医  
日本腎移植学会 腎移植専門医  
小児感染症学会 認定医  
ICD制度協議会 Infection Control Doctor  
日本小児科医会 子どもの心相談医  
日本小児科医会 地域総合小児医療認定医  
日本小児腎臓病学会 代議員



# 診療コラム

## 光線療法（紫外線照射）について

皮膚科 科長 西部 光子

皮膚疾患の治療法の一つに光線療法があります。

以前から、日光浴により皮膚疾患が良くなったり、痒みが軽快することが知られていました。

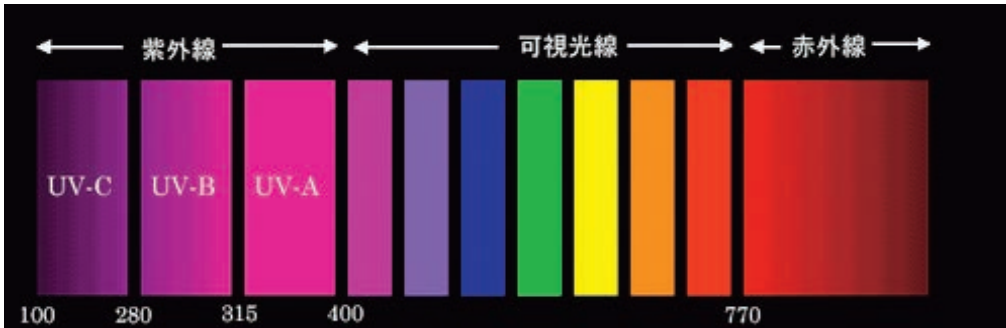
光線には、波長によって可視光線、紫外線、赤外線に分けられます(図)。紫外線も波長によってUV-A、UV-B、UV-Cに分けられますが、UV-Cは大気層オゾン層で吸収されるため、通常地表には到達しません。

紫外線(UVA、UVB)には炎症を抑える効果があり、皮膚炎や炎症性角化症に有効であることが明らかにされてきました。以前はUV-AやUV-B全域波長(290-320nm)照射による治療が行われていましたが、紫外線が皮膚癌や皮膚老化に関与することが明らかになり、皮膚症状を改善しかつ副作用が少ない波長として、近年311nm付近の波長(ナロー

バンドUVB)を用いた治療が主流となっています。

また、近赤外線はあたたかい光で深達性が高く、照射部位の血流改善により創傷治癒を促進します。さらに、神経の興奮を鎮める作用があり、痛みの緩和にも有効です。

当科では、中波紫外線療法と赤外線療法を行っています。前者ではナローバンドUVB (UVBのうち311nm付近のごく限られた波長)、後者では近赤外線(630nm-760nmの幅広い波長)を照射する機器を使用しています。保険適応のある対症疾患は、アトピー性皮膚炎、尋常性乾癬、掌蹠膿疱症、類乾癬、尋常性白斑、円形脱毛症などです。



図(気象庁ホームページから引用)

光線療法は、さまざまな皮膚疾患に対し有効な治療法ですが、下記の方は受けることができません。あるいは、専門医の厳密なコントロール下でのみ行いますので、ご相談ください。

- 皮膚がんやその既往のある人
- 光線暴露により高発癌性リスクのある人  
(例:色素性乾皮症、放射線照射歴のある人など)
- 顕著な光線過敏症の人  
(例:遺伝性光線過敏症、白皮症、ポルフィリン症、光線過敏性膠原病など)
- 光線過敏をきたしうる薬剤や免疫抑制剤を投与されている人
- 妊娠中あるいは授乳中の女性
- 10歳未満の人

## 令和6年度 新入職員辞令交付式

日時：令和6年4月1日(月) 午後2時

4月1日に、令和6年度新入職員辞令交付式を執り行いました。

今年度の入職者は、医師1名、臨床研修医3名、看護師23名、臨床検査技師2名、言語聴覚士1名、作業療法士1名、視能訓練士1名、事務員1名、看護補助員1名の計34名です。

はじめに、神田最高経営責任者から早坂看護師へ辞令が交付されたあと、神田最高経営者から式辞が述べられ、「新入職員の新しい息吹で病院を盛り立ててほしい。仲間を見つけること、天職を見つけることを心がけ、仕事に生きがいを持って頑張ってください」と、激励の言葉がありました。続いて、伊藤病院長から訓示があり、「本日から医療人として、心新たに力強く一步を踏み出し、一期一会を大切に、ストレスの多い職業であるので自分なりの逃げ場を見つけてほしい。若い力で組織を活性化してくれることを期待している」とエールが送られました。

最後に、新入職員を代表して桶家臨床研修医が宣誓を行い、辞令交付式を閉会しました。



新入職員代表による宣誓(桶家研修医)

## 令和5年度 災害総合訓練

日時：令和6年3月26日(火)

3月26日の午前中に、1次訓練として火災訓練、午後は2次訓練として災害訓練を行い、夜間は連絡通報訓練を実施しました。

火災訓練は、氷見消防署と合同で実施しましたが、悪天候のために梯子車・消防車の出動は中止となり、氷見消防署員の立ち会いのもとで自衛消防隊による室内を中心とした訓練を行いました。消防署員の講評では、通報・初期消火・避難誘導の動きはスムーズでしたが、夜間や休日など、平時とはまた違った想定で災害が起きる可能性もあるため、常に心掛けていただければとお話がありました。

災害訓練は、能登半島地震の際に津波警報が発令されたことを受け、災害対策本部を1階ではなく2階に設置し、各部署から被災状況の報告を受ける訓練や、新たに導入した垂直搬送対応のエアーストレッチャーを用いた1階から2階へ模擬患者を搬送する訓練を行いました。初めて使用するエアーストレッチャーに避難誘導班が苦戦する様子がみられたため、今後も各部署で定期的な訓練を行うことが必要だと感じました。

夜間に行った連絡通報訓練は、防災センターが非常事態を防火防災管理者へ連絡し、各科(課長・技師長へ連絡網を用いての連絡訓練を行いました。

1月1日に発生した能登半島地震では、地震発生に伴い津波警報が発令され、想定外のことが数多く起こり、対応に難渋した経験をえました。今後とも様々な訓練を通して職員一人ひとりがどのよう動けばいいかを確認し、防火・防災意識を高め、「想定外」を少しでも無くしていく必要があると実感しました。



## 通所リハビリ利用者さんの作品制作について

当院の通所リハビリテーションでは、少しでも四季を感じられる空間となるよう、季節ごとに壁面装飾作品をリハビリの利用者様と一緒に制作しています。

手先のリハビリも兼ねて、紙を折り、のりで貼ったり色を塗ったりする作業をしていただいています。デイサービスの雑誌「月刊D&K」の作品募集に、俳句や絵手紙と共に壁面装飾作品の応募にもチャレンジし、いつか雑誌に掲載されることを目標に、日々みんなで頑張っています。

今回は春らしく、壁一面に大きな桜の木を作りしました。折り紙や新聞紙、お花紙、絵の具などを上手に使い、満開の桜の花が咲きました。利用者の皆さんはとても器用で、「私にできるかしら?」「大丈夫かな?」と不安を口にしながらも楽しそうに作っていらつしゃいました。完成した作品を見て、「春らしくなったね」「なかなかお花見にも行けないから嬉しいわ」という声も聞こえてきて、スタッフ一同大変嬉しく思っています。次は夏に向けて、どんな作品にしようかとみんなで相談しています。



## 病院からのお知らせ掲示板

◆受付時間 午前8:00～11:00  
◆診療時間 午前9:00～12:00

ホームページに  
外来担当医表、  
休診案内を掲載  
しています。  
ご覧ください。



当院では、平成20年に学校法人金沢医科大学が指定管理者となって以降、外来診療の曜日を拡大し、平日の月・金曜日に加え、土曜日も外来診療を行っています。富山県内の公立病院では、外来診療は平日のみで土曜日は休診としている病院が多いですが、氷見市民病院では、仕事や学校で平日はなかなか病院へ行くことができない方のために、毎週土曜日の午前中に外来診療を行っています。ぜひご利用ください。

ただし、土曜日の診療は、診療科によって体制が異なるため、受診の際は事前にお電話でお問い合わせいただくか、当院ホームページで診療日を確認の上お越しください。

● 土曜も外来診療を行っています  
〜ぜひご利用ください〜

● 令和6年度 糖尿病教室のご案内  
〜今年から試食会を再開します〜

医師をはじめ、看護師や薬剤師など、糖尿病に関わるスタッフが講師として、糖尿病についてわかりやすくお話しし、献立の紹介やリハビリ体操なども行います。また、今年度から、コロナ禍以来休止していた試食会を再開します。

糖尿病の基本的知識を身につけ、しくみ、検査、合併症、食事療法、薬物療法、運動療法などについて学ぶ機会として、ぜひご利用ください。

### 開催日

毎月第4火曜 ※4月・11月はお休みです  
11時30分〜13時(受付11時)

### 場所

金沢医科大学氷見市民病院 6階 多目的ホール

### 内容

講義  
試食会  
理学療法士によるリハビリ体操  
管理栄養士による献立紹介

### 申込・問合せ先

医事課

☎0766-174-1900(内線1023)

### 6月・7月の開催予定

◆6月25日(火) 11時30分〜13時  
◆7月23日(火) 11時30分〜13時

● 入院患者さんの病衣をリニューアルしました

4月から入院患者さんの病衣をリニューアルしました。それに伴い、従来の入院セットのプランと価格を見直しました。入院セットの詳細については、病院ホームページを確認、または当院1階の売店までお問い合わせください。

### 【申込み・問合せ】

金沢医科大学氷見市民病院 1階売店  
GREEN LEAVES MALL  
☎0766-173-1311

### 病衣のリニューアル(4月～)



変更後



変更前

## 病院運営の基本方針

1. 患者さん中心の病院運営を行います。
2. 安全で信頼される医療の提供に最善を尽くします。
3. 患者さん・ご家族への「説明と同意」を徹底します。
4. 高度医療、質の高いチーム医療を推進します。
5. 地域の中核医療機関として地域医療連携・支援を推進します。
6. 良医の育成と医療人の教育・研修を推進します。
7. 働き甲斐のある健全で活力ある病院づくりに努めます。

## 患者さんの権利

当院は医療の中心は患者さんであると認識し、患者さんには次のような権利があることを宣言します。

- 安全で良質な医療を公平に受けることができます。
- 病気や治療内容について、分かりやすい言葉で説明を受け、ご自分の希望や意見を述べるができます。
- ご自分の意思で治療方法や医療機関を選択することができます。
- 診療記録の開示を求めることができます。
- 他の医療機関を受診することを希望されるときは、必要な情報提供を受けることができます。
- プライバシーは尊重され、個人情報は厳重に保護されます。
- 臨床研究に関して十分な説明を受けたうえで、その研究に参加するかどうかご自分の意思で決定できます。また、いつでも参加を取り消すことができます。
- 治療に関する自己決定の参考にしていただくため、セカンドオピニオンを受けることができます。

## 患者さんへのお願い

当院は、地域の中核病院としての社会的使命を果たすため、様々な医療を提供しています。患者さんには、次のことをご理解いただき適切な医療を行うためご協力くださいますようお願いいたします。

- 健康状態、その他必要なことを可能な限り正確にお話ください。
- 説明を受けてもよく理解できない場合は納得できるまでお聞きください。
- 治療を受ける場合は、医療スタッフの指示に基づき療養してください。
- 病院のルールを守り、他の患者さんの迷惑にならないようご配慮ください。
- 教育病院として、医師、医学生、看護学生、医療専門職の学生、救急救命士などの臨床実習・研修教育を行っております。厳重な指導のもとに実施していますので、ご理解とご協力をお願いします。

## まちかど情報

### お菓子の美術館 ～渡辺おさむ スイーツアート in 氷見～

5月3日～5月30日の期間において、氷見市芸術文化館にて樹脂などで本物そっくりに作られたお菓子を使用したアート作品を展示する「お菓子の美術館～渡辺おさむ スイーツアート in 氷見～」が開催されています。

北陸初上陸のイベントで、今回は氷見市での開催に合わせて、オリジナル作品が初公開される予定です。

ワークショップなどの体験イベントもあり、小さいお子様連れのご家族もお楽しみいただけます。また、作品の中に入り込んで撮影できるフォトスポットもあるので、SNSで写真を発信している若年層の方もぜひ足を運んでみてください。子供の頃に、絵本に出てくるお菓子の世界に憧れた中高年の方も、胸が弾む体験ができるのではないのでしょうか。見てだけでワクワクするようなお菓子の世界感をぜひ堪能してください。



## 表紙について

氷見市海浜植物園を訪れた際に撮影しました。ネモフィラの透明感あふれる青色が美しい写真です。

ネモフィラは、4月～5月が見頃の花ですが、氷見市海浜植物園では年間を通してさまざまな植物を楽しむことができます。また、氷見市海浜植物園のホームページには、現在開花している植物についての情報が定期的に更新されています。季節の植物を楽しんでみてはいかがでしょうか。

## 編集後記

令和6年1月1日に発生した能登半島地震により、当院においても断水等の被害を受け、一時診療を制限せざるを得ない状況が続きました。震災発生時には氷見市の方々をはじめ多数の関連企業・団体の皆様から温かいご支援をいただき、心より御礼申し上げます。

震災後の令和6年3月に当院で実施した災害訓練では、震災の教訓を活かした訓練を行いました。まだまだ十分とはいえません。今後も見直しを重ね、市民の皆様が安心して利用できる病院を目指して努力していく所存でございます。

かけはし春号編集委員 事務長 宮井 公一

## ■広報誌「かけはし 氷見」の由来

広報誌が患者さんと病院、地域と病院をつなぐ「かけはし」となることを願って命名されました。